



# こまえし へいわ とし せんげん 狛江市平和都市宣言

われわれ狛江市民は、「日本国憲法」の前文と世界の恒久平和を達成するという精神および第9条に記された「戦争の放棄、交戦権の否認」を、狛江市および狛江市民の行動原理として高く掲げたいと思う。

われわれのこの行動原理は、ヒロシマ、ナガサキ、第五福電丸と三度にわたる原爆被爆の痛切なる体験にもとづき、かかる悲劇が二度とふたたび人類社会においてくりかえされてはならないとの確信にもとづくものである。

われわれは、今日の国際社会がわれわれの念願にもかかわらず、絶えざる核軍拡競争と、軍事的緊張の連続であるという事実を深く憂慮し、核軍縮こそ、人類の生存にとって最も優先させるべき課題であるとの認識のうえにたつて、全ての核保有国にたいし、核兵器の研究、実験、開発、配備を停止すること、および率先して核兵器の削減をおこなうこと、および、非核保有国をも含めた核軍縮交渉を開始すること、を希望する。

われわれの海や大地は、戦争のために汚されることがあってはならず、人類の生存のために利用されるべきものである、と確信するがゆえに、非核三原則を守り、狛江市および狛江市民は、各平和宣言都市と手を結び、核兵器完全禁止・軍縮、全世界の非核武装化にむけて努力することを宣言する。

(全会一致で採択) 1982(昭和57)年6月21日：東京都狛江市議会

## みず みどりの 水と緑のまち

作詞 加藤弘  
作曲 さくらまき  
山根京子



丹沢の峰 青くかすみ 富士の山 はるかに光る

川の流れ豊かに わが生命 風にとたう

ああ たたえよ 母なる多摩川

水と緑の わが狛江



なかいすみ たまかわひ  
中和泉の玉川碑  
(万葉歌碑)

はるかな昔 若き乙女 布さらす 多摩の岸辺に

万葉のうた しのべば わが思い 雲に遊ぶ

ああ たたえよ ゆかしき ふるさと

水と緑の わが狛江



こまええきぎたくち まんよう しの  
狛江駅北口の万葉を偲  
ぶ乙女像(万葉歌碑)

陽ざしに映える銀杏の木立 古きよりいずみ湧く里

石の鳥居 ひそかに わがこころ 森に憩う

ああ たたえよ あふれる自然を

水と緑の わが狛江

あたたかくふれあうまち 明日を拓く 文化のまち

ともに求め つくろう ああ われらが狛江

# クスノキ

作詞・作曲 福山雅治

わ たましい うち ね ざ  
我が魂は この土に根差し  
けっ く  
決して朽ちずに  
けっ たお  
決して倒れずに

われ おか おか い  
我はこの丘 この丘で生きる  
いくひやくねんこ じだい かせ ぶ  
幾百年越え 時代の風に吹かれ

かたあしとりい とも  
片足鳥居と共に  
ひとびと いとな  
人々の営みを  
よろこ  
歡びを かなしみを  
みとど  
ただ見届けて

わ たましい うば  
我が魂は 奪われはしない  
み お  
この身折られど  
み や  
この身焼かれども

すすかせ ばくふう  
涼風も爆風も  
さみだれ くろ あめ  
五月雨も 黒い雨も  
あ う  
ただ浴びて ただ受けて  
そら め ざ  
ただ空を目指し

わ たましい うち ね ざ  
我が魂は この土に根差し  
は おと うた  
葉音で歌う  
いのち さけ  
生命の叫びを



ご協力をありがとうございます。

こまえ平和フェスタ合唱団  
恵泉女学園演劇部  
出演者の皆様  
紙芝居継承グループ

絵手紙・川柳等市民公募応募者  
原水爆禁止日本協議会  
新婦人狛江支部  
平和憲法を広める狛江連絡会

登録手話通訳研修会  
要約筆記「こまくさ」  
広告提供店 協賛金支援者  
会場運営スタッフ

平和って、何？  
戦争も核兵器もない世界  
の前に、  
日常の何気ない瞬間にあるものだと思う。

Boulangerie coucou



## こまえ平和フェスタ2026

### 実行委員を募集します。

「狛江市平和都市宣言」の普及を目的に、主に夏にエコルマホールでイベントを行っている団体。学生から現役、高齢者まで幅広く募集。協力も歓迎。  
毎月1回午後7時～9時  
主に公民館会議室  
みんなで考え、企画し、実行します

